

No.3 「実技試験課題一覧」

◎音楽実技について経験の浅い方や未経験の方は、下の実技試験に代えて、**適性観察**によって受験することができます。

適性観察とは、現在練習している曲や音程・リズムについての簡単な質問を通して適性を見ることです。

専 攻	課 題
ピアノ専攻	(1) ツェルニー40番以上の練習曲（ツェルニー40番，ツェルニー50番，クラマービューロー60番等）から任意の1曲 (2) ソナタから任意の曲の第1楽章または終楽章（緩徐楽章を除く），もしくはこれと同程度の任意の楽曲1曲
声楽専攻	任意の歌曲1曲またはコンコーネ50番から任意の1曲 （コンコーネ50番は，母音「ア」で歌うこと。）
弦楽器専攻 管楽器専攻 打楽器専攻 邦楽専攻	任意の楽曲1曲
教育音楽専攻	ピアノ・ソナタから任意の曲の第1楽章または終楽章（緩徐楽章を除く），もしくはこれと同程度の任意の楽曲1曲
電子オルガン専攻	(1) 自由曲 任意の1曲（自分の能力を十分に発揮できる曲を演奏する。既成曲，自編曲の別は問わない。） (2) 即興曲演奏 16～24小節程度の平易なコードネーム付きメロディを2～3コーラスの範囲で演奏する。（日頃の練習で基礎的な内容をよく身につけておいてください。まず，拍子感やフレーズ感を持ってメロディとコードを正しく演奏しましょう。その上で自由に簡単な即興演奏をしてください。予見時間を設けます。） ※ 使用機種 YAMAHA ELECTONE Stagea ELS-02(C)，ELS-01(C)

- (注) 1. この一覧を参照して **No.2** 「受験曲届」を記入，提出してください。
2. 伴奏を必要とする場合は，**伴奏用楽譜**をあらかじめ入学願書とともに提出してください。（伴奏者は本校で手配し，試験当日に伴奏合せの時間を設けます。）
3. 当日は，自分の演奏する楽器（ピアノ，電子オルガン等の持ち運びのできない楽器を除く。）および楽譜を持参してください。